



メモリアル事業アンケート 結果報告

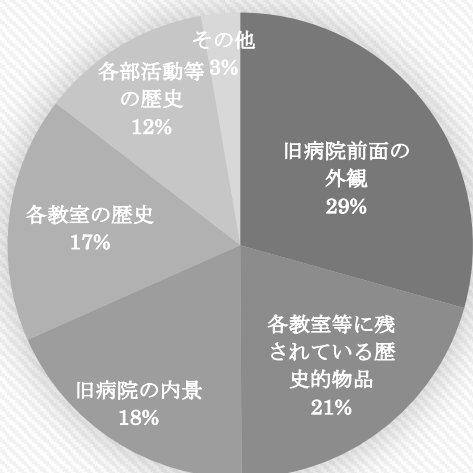
みのはな同窓会メモリアル事業委員会が行ったメモリアル事業に関するアンケートの結果をお知らせ致します。アンケート調査にご協力頂きました会員の皆様に感謝申し上げます。

アンケート結果要約

- 旧病院の外観（1位）、歴史的物品（レガシー）（2位）を残して欲しい。
- 旧病院の縮小モデル（1位）、画像（2位）、年史パネル・ビデオ（3, 4位）をメモリアルとして残して欲しい。
- 大学の歴史的物品（レガシー）は医学部新棟（1位）、記念講堂（2位）に残して欲しい。

メモリアル事業委員会 2020.2

Q1 現医学部本館で保存を希望するもの



【アンケート目的】

メモリアル事業に関する会員の意見・要望調査。

【アンケート期間】

2019年9月～2020年1月

【調査対象】

みのはな同窓会員

【調査・回収方法】

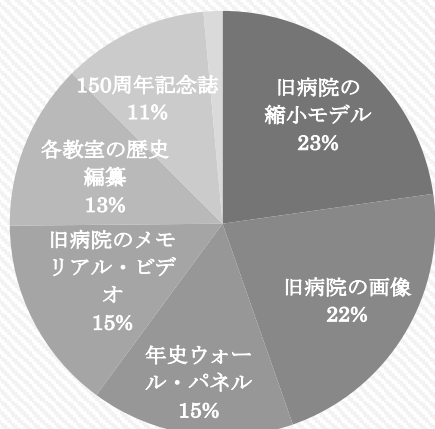
会報でのアンケート周知、Fax・インターネットでの回答

【回収状況】

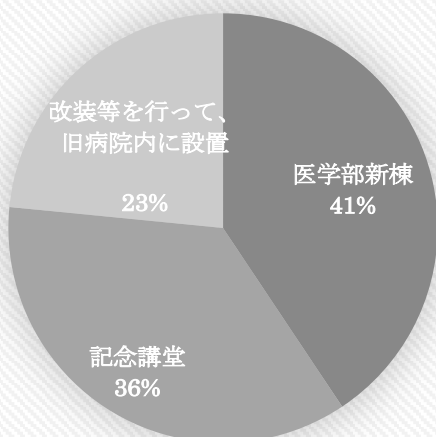
回答数 107

(Fax: 64, インターネット:43)

Q2 メモリアルとして残して欲しいもの



Q3 保存・展示場所について



メモリアル事業として行って欲しい企画案等（自由記載）
単に千葉大としてではなく、日本の「国立医学博物館」として整備して行く。
①新医学部棟内に旧病院の屋階講堂を再現して欲しい。そこで研究会、地方会出来ると良い。 病院内にガーネットホール（大講堂）があるが、U字形のものが欲しい。メモリアルホールとして。
②会報発送時に「振込み用紙」を入れる。また、手軽なコンビニ振込可能なもの。
③若い卒業生の卒後の動静を把握できるシステムを作る。
④母校愛を育てるためにホームカミングパーティ以外の方策を考えよう。
DVD に撮って残しておく。
同時期に建てられた東大法文 1 号館は耐震化されて偉容を誇っているのに、何故旧病院の歴史的価値を壊すのか。千葉は古いものを大事にしません。Lobby 活動してください。旧病院保存のために。
旧病院の大理石またはレンガを販売（配布）したらいかがでしょうか。
亥鼻祭実行委員会の振込はコンビニ払いなどの振込にできないでしょうか。 郵便局に振込みに行くのと違い簡単にできます。いつもそれでやめています。
旧病院内のツアー 記念品（バッジ、時計）の作製
千葉大学医学部基金（千葉大学 SEEDS 基金の医学部版）を作り、寄附を受付、支援を行う。税額控除に係る証明を取得しておくこと（所得控除、税額控除）
旧病院の小モデルの製造委託販売をすれば購入希望者がいるのでは？ （大きさにもよりますが、10 万円くらいまでなら・・・）
旧病院の壁のレンガ（タイル？）を記念品として使う。
メモリアルウォールに旧病院の一部”千葉大学”の銘、柱など、実物を組み込んで作成したらどうでしょう。
メモリアル事業記念絵葉書の発行等を希望します。
メモリアル事業の名称付の研究奨学金 申請者の中から当該部・教室を除く教授からなる選考委員会で 1 件/年決定。 金額は最低 100 万円を支給。
1. 亥鼻台写真・文集（旧病院の思い出を含め） 2. 千葉大学医学部発展に尽くした人物の顕彰（立像、胸像、碑文など） 3. 医道の高揚に資するヒポクラテス像など。
旧病院と同時代の建築である日比谷の三信ビル、京橋の片倉ビルが取り壊された後、かつての建築物の姿を記録した展示物等が新しいビルに設置されなくて残念だったのですが（片倉ビルは玄関のメダリオンだけ展示されていますが、あれではかつての姿はわからない）、利用者が気軽に見ることが出来る形で、旧病院の正面玄関あたりとかこのサイトの下部のパナーになっているガラス部分などの記録が残るといいなと思います。 写真を千葉大の HP のどこかにアーカイブ的に載けておいてくれると戦前建築物愛好家は喜ぶんじゃないですかね・・・。
旧病院内でのさよならパーティー
取り壊し前の homecoming party
アンケートの場を作ってください、感謝します。保存事業は容易ではないとは存じますが、千葉大学の、他の医学部とは異なる価値は、旧病院の歴史的建造物に象徴される、その歴史であると

<p>思います。欧米の、歴史あるアカデミアも、必ず歴史的建造物を努力して保存しています。</p> <p>いったん失われたら、回復は不可能です。白澤教授はじめ、ご担当いただく方々、大変なご苦労があるとは存じますが、何とか、旧病院の正面ファサードについては、保存をお願いしたいです。</p>
<p>近年、ドローンを使って建造物や周辺の風景を保存することが散見されます。ぜひ、やりませんか。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・あれだけの建物は今後造りがたい。一部だけでも残したい歴史的建造物である。市や県の協力（ひいては利用主体としても）は得られないのだろうか。千葉市、県の遺産でもあると思う。 ・取り壊すようなら、サヨナラパーティーなど OB を呼ぶことはできないだろうか。卒業生でもあの建物がなくなることは十分に周知されていないと思う。
<p>旧病院と同年に建設された矢作町の高架水槽は平成 19 年の登録有形文化財に登録されている。旧病院も登録基準を満たしている。（築 50 年以上）</p> <p>医学部だけで議論せず建築学科などとも働きかけて良案を練るべき。</p> <p>千葉市内には戦前の建築物はほとんど残っていないため取り壊しは避けて欲しい。</p>
<p>ホームカミングパーティなどで徳久先生が話されていた旧病院時代の話など、今の学生が知らないことを（当時のこと）知る機会は欲しい。</p>
<p>何を行うにしても必ずプロに発注をお願いします。</p>
<p>動画を残しましょう。プロの力を使うといいと思います。</p>
<p>イベントのオンライン配信</p>
<p>全国放送（少なくとも東京で中継されるくらいの）規模のパレード的なやつ。</p>
<p>卒業生の集合写真をパネルにして残す。</p>
<p>現医学部本館（旧病院）の建物全ての保存を強く希望します。東大など他の大学は歴史的建造物を改修し、大学のシンボルとして残しているのに、なぜ千葉大学にはそれができないのでしょうか？千葉大学唯一の歴史的建造物である現医学部本館を残せるように、大学側に強く働きかけていただきますようご尽力よろしく願いいたします。</p>
<p>同窓生ネットワークの構築</p> <p>海外医学部との連携・留学支援・研究支援等前向きな新規プロジェクト</p>
<p>医学部本館は千葉大学の宝です。壊してしまったら取り返しのつかないことになります。</p> <p>それを良く考えいただきたい。</p>
<p>取り壊しになる前に、OB や地域住民を招いての見学ツアー開催</p>
<p>現医学部本館の建物全ての保存を強く希望します。</p> <p>東大など他の大学は、歴史的建造物を改修し、大学のシンボルとして残しているのに、なぜ千葉大学には、それができないのでしょうか？千葉大学唯一の歴史的建造物である現医学部本館を残せるように、大学側に強く働きかけていただきますよう、ご尽力よろしく願いいたします。</p>
<p>とにかく、千葉大医学部本館は我々医学部卒業生にとってなくてはならないものと考えている。心のよりどころがなくなることを平然と行おうという卒業生は一人もいないと信じる。壊すのは簡単だが、二度と元には戻らないことを肝に銘じるべき。</p>

メモリアル事業についてのアンケート

みのはな同窓会会員の皆様へ、

日頃よりみのはな同窓会へのご理解をいただき、ありがとうございます。同窓会報でお知らせしておりますように、みのはな同窓会では千葉大学医学部に関わるメモリアル事業案を検討中です。

つきましては、以下のアンケートにお答えいただき、率直なご意見・ご要望をお聞かせください

Q1 新棟移転にあたり、現医学部本館（旧病院）で保存して欲しいとお考えのものについて、優先順位をつけて下さい（一番保存して欲しいものから順次 1, 2, 3 …）。

旧病院前面の外観 旧病院の内景

各教室等に残されている歴史的物品

各教室の歴史 各部活動等の歴史

その他[自由記入 _____]



Q2 旧病院自体の保存が難しい場合、メモリアルとして残して欲しいとお考えのものについて、優先順位をつけて下さい（一番残して欲しいものから順次 1, 2, 3 …）。

旧病院の縮小モデル 旧病院の画像 年史ウォール・パネル

各教室の歴史編纂 150周年記念誌 旧病院のメモリアル・ビデオ

その他[自由記入 _____]

Q3 大学の歴史的物品（レガシー）を保存・展示するとしたら、場所はどこが良いとお考えですか？ 優先順位をつけて下さい（最適とお考えのものから順次 1, 2, 3 …）。

新棟 記念講堂 改装等を行って、旧病院内に設置（現実的には困難）

その他[自由記入 _____]

Q4 メモリアル事業として行って欲しい企画案等がありましたら、お知らせ下さい。

Q5 みのはな同窓会の活動として御存知の活動は？（複数回答可）。

- 会報発行 オンライン会報 白衣式支援 大学図書購入支援 各地方支部支援
 名簿発行 同窓会賞 千葉大学校友会支援 後援会支援 猪之鼻奨学会支援
 医学部国際交流支援 ちば BCRC（学生研究発表）支援 白菊会支援
 卒後 50 周年記念メダル贈呈・表彰 亥鼻祭支援 東医体支援

Q6 よろしければ、卒年、ご氏名、ご連絡先をお願いいたします（今後、メモリアル事業記念品等の送付、メモリアル事業のご案内に利用させていただきます）。

卒年 昭和・平成 _____ 年

ご氏名： _____

ご住所： _____

メールアドレス： _____



インターネット回答用バーコード

※アンケートへのご回答ありがとうございました。みのはな同窓会では、今後も会員の皆様の親睦を図るための活動を行って参ります。

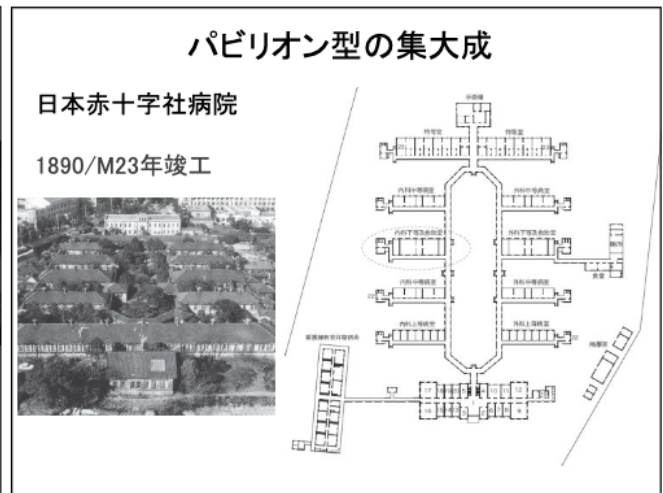
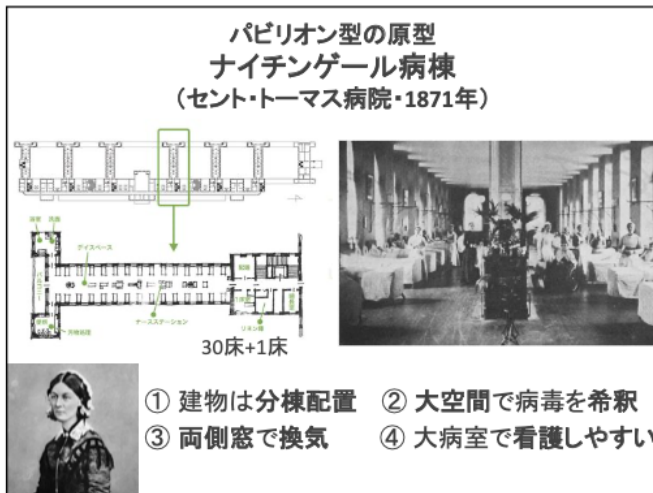
本アンケートに記入後、FAXにて御送付下さい。 **FAX:043-202-3753**

インターネットでの回答もできます(<https://form.run/@inohana-5155/>)。本アンケートのスキャン・コピー等を info@inohana.jp まで御送付頂いても結構です。

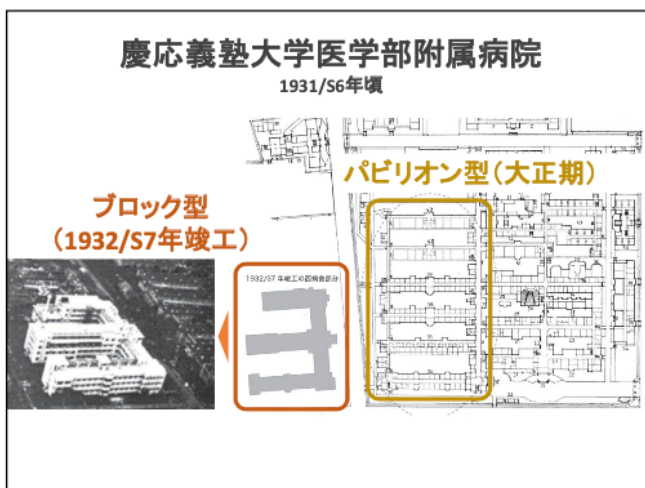


【千葉大学医学部本館（旧病院）の病院建築としての価値】

病院建築の基本形はパビリオン型であり、ナイチンゲール病棟（セント・トーマス病院・1871年）がその原型とされる。本邦では、1890年竣工の日本赤十字病院がパビリオン型の集大成とされる。



機械換気の登場により、片側窓の病室が必ずしも換気に不利とはいえなくなり、ブロック型が登場した。本邦では、慶応義塾大学医学部附属病院（1932）、千葉大学医科大学附属病院本館（1936）がブロック型として建築された。



しかし、第2次大戦後のモデルはパビリオン型に戻った。千葉医科大学附属病院（現医学部本館）は、貴重な現存する初期のブロック型病院建築であるといえる。

（千葉大学工学部 中山茂樹教授より資料の御提供を頂きました）

【千葉大学医学部本館について】

設計者：文部省（柴垣鼎太郎*）

昭和 11 年竣工。

当初、大学の附属病院として建てられたこの建物は、現在医学部本館として、十分にその機能を果たしている。表面に当時多用されたスクラッチタイルを貼った、鉄筋コンクリート構造の巨大な建築物である。鉄筋コンクリート構造は我が国でも大正初め頃より徐々に建築に用いられ始めたが、本格的に採用されるようになるのは、関東大震災後のことで、昭和初期に定着し、この建物が建てられる頃にはなくてはならない構造となっていた。当時の建築的状况を代表するものとして、この本館の価値は高い。

しかし、それだけではなく、デザインの質もかなり高いと言える。玄関車寄せを構成する下部が細まった 4 本の柱がまず目を引く。また巨大な全体にもかかわらず、繊細な欄間の意匠や、色取りどりの床のモザイク等、随所に細やかな配慮が見られる。そして何と云っても、ステンドグラスのトップライトから光が降り注ぐ上昇感のある吹き抜け空間が特に印象的である。

（千葉県教育委員会報告書 より）

千葉県立現代産業科学館

<https://www.chiba-muse.or.jp/SCIENCE/kenzo/index.html>

*柴垣鼎太郎：大正から昭和初期を代表する建築家の一人。文化遺産となっている信州大学繊維学部講堂（旧上田蚕糸専門学校講堂）の設計者としても知られている。